

NST 通信

NST療法士試験に合格しました!

前回この通信でお伝えした、NST療法士の試験に、無事4人合格しました。

合格率70%の中、受験したメンバー全員合格!
これで管理栄養士名、薬剤師2名、看護師2名のNST療法士が院内で活躍することになります。
皆様のお役にたてるよう、より一層頑張りたいと思います!

2009年2月23日発行
第006号

「病院の食事とNST」

医事企画部 松本 壮司

誰しも食事をすることは大きな楽しみの1つであります。
入院中の患者であってもそれは同じことであり、QOLには大変重要な役割を担っていると考えられます。

そこで今回は病院の食事についてのお話です。
入院中に患者さんが1食あたり負担する金額は、260円です(1日3食780円)。
これはカロリー制限食のような特別食と言われる食事でも負担は変わりません。
ちなみにごはん大盛りにしても料金は変わることはありません。

ところで、皆さんはコンビニやファミレス、ラーメン屋さんで好きなものを選んで結構な金額を払い好きなだけ食べたりしていませんか? でも、その食事は私たちに合った、健康面や栄養バランスなどは一切考えてはないものが多いのではないのでしょうか。そう考えると病院は、入院時から医師や看護師、管理栄養士が栄養管理計画書に基づき、治療の一環として徹底した栄養管理の中で食事を患者さんに提供しています。

ここで重要なのは、病院は治療の一環として食事を提供しているということです。
NSTは、医師、看護師による栄養評価に始まり、患者に最もふさわしい栄養管理法の指導や提言を行う栄養科、薬の副作用・薬効・点滴などの管理をする薬剤師、摂食嚥下機能の評価の為に口腔外科医、歯科衛生士、言語聴覚士など、各専門分野のスタッフがそれぞれの知識や技術を出し合い頑張っています。

最良の食事は合併症の減少、早期回復、在院日数の短縮、患者のQOLの向上へと結びつきます。また、より適正な栄養治療が治療効果の向上を生み出し、薬剤、医療材料の無駄を省き、経済効果をもたらすことができると期待してNST委員会は頑張っています。

ちょっと
CM~♪

NST委員会では皆さんの質問をお待ちしております。
栄養科を窓口、ともしお寄せください。

次回もお楽しみに~♪

お口うるおっちゃウ!

口腔用ジェル ウェットキーピング

お口をケアしても粘膜の乾燥が改善されない!
そんな事ありませんか?
乾燥は粘膜を傷つけるし、汚れも取れない。
そこで、このウェットキーピング!
このジェルは、なんと細胞レベルでうるおいを与えます!
味はアップルとパイナップルの2種類。
ぜひ、おためしあれ♡

NST広報小委員会